

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震、水害時、夜間を想定しての避難訓練や避難経路の確認等、年2回実施しているが、夜間帯1人勤務での実情では、1ユニット9人の利用者を避難させられるか、否か現実問題として、難しいです。	地域との協力体制を強化し、法人内老健職員との、連携を蜜にしながらの体制を確立して行く。	昼夜を問わず、利用者が避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域の方々にも訓練に参加して頂き、地域との協力体制を確立して行く。備蓄に関しては、最低3日分準備し、訓練時の点検項目に加える。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。